

「下川町都市計画マスター・プラン改訂版(原案)」の パブリックコメントについて

お問い合わせ
建設水道課

A1 公共施設の再配置や、生活利便性の向上を目指した新しい集合住宅の整備においては、商店街のある市街地を中心に配置していくことが望ましいと考へています。そこで、都市マスでは、よりコンパクトに、街の核となる地区を設定し街づくりを進めしていくこととしています。また、新たなコミュニティを育

Q1 ～コンパクトな町づくりについて～
買い物ができる店が今以上に減っていくと、車の運転ができる人は生活していくのが不自由になる。店の人と話をすると、コミュニケーション的場所もなくなる。
商店街を中心とした町づくりが大切だと思います。

都市計画マスター「都市マスク」に対するパブリックコメントを実施しました。ご意見の一部を紹介するとともに、都市マスクにおける考え方を示したいと思います。

Q3

今後の計画を進めていくうえでもっと多くの町民との合意のうえ進んでほしいと思います。また、本プランを5年をめどに見直すとの記載がありましたが、総合計画と同期をとつて4年としないのは、同時だと検討委員の負担が大きいからですか？

A2 原案の策定にあたっては、2年にわたって町民検討委員会や府内検討委員会において積極的な議論が交わされ、検討されてきました。今後、この都市マスを活かすためにも、各個別事業においては、この都市マスを基本に進めしていく必要があります。

む居場所創りについても、提案を行っています。

A small, white, round cartoon character with a surprised expression, wearing a grey hooded coat and holding a pencil.

A4 屋内型アスレチック施設は、都市マスのアンケートでも要望がありました。今後は、所々にあるスポーツ施設を見直して、老朽化に伴う更新時に統廃合・複合化を図つていきたいと考えています。

Q4 川町は町がきれいでコンパクトだと思います。下移住してきました。

A3 公共施設の再配置など各個別事業を進めていくにあたっては、町民皆さんの合意のうえ進めていくことになります。また、見直しについては、本来都市マスは20年後を見据えた長期的な取り組みですが、社会経済情勢の変化や街づくりの進捗状況に応じて、適宜見直しを行いたいと考えています。

今回ご紹介したのは寄せられたご意見の一部です。パブリックコメントの詳細につきましては、町のホームページに掲載しています。

また、都市マスに関するもの以外にも、ご意見をいただききました。これらのご意見は関係各課で情報共有するとともに、今後の業務の参考とさせていただきます。

A5 小学校と中学校の統合を例示しておりますが、長期的な再配置構想のイメージとして、あくまでも参考例を記載したもので、小学校と中学校の統合が決定したわけではありません。

公共施設の再配置にあたつては、いただきました意見も含めて、個別事業の中で町民の皆さんとの合意のうえ進めていくことになります。

Q5 小学・中学校を一緒の建物にするなら体育館は2つあつた方がよいです。のびのびと体を使つて発散できるように場所を用意してあげてほしいです。